

(8) 令和6年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市歯科医療センター			
所 在 地	四日市市本町 9 番12号		設置年月：平成 8 年 9 月	
指定管理者	名 称 一般社団法人 四日市歯科医師会 代表者 会長 田中 淳一 住 所 四日市市本町 9 番12号			
指定管理期間	令和 6 年 4 月～令和11年 3 月【指定管理期間 5 年、 1 年目】			
担当部課 (問合せ先)	健康福祉部 保健企画課 TEL：059-354-8281 E-mail：hokenkikaku@city.yokkaichi.mie.jp			
設置目的	障害者に対する歯科診療及び特定日における応急の歯科診療を行い、市民の健康の推進と福祉の向上に寄与する。			
設置の根拠 (法令、条例等)	障害者基本法、四日市市歯科医療センター条例			
施設の概要	敷地面積(㎡)	668.03	延床面積(㎡)	524.73
	設備の概要	鉄筋コンクリート造 1、2 階 1 階：玄関ホール、機械室等 2 階：診療室、技巧室、X 線室、暗室、予診室、事務室、便所、更衣室等		
	事業概要	障害者歯科診療及び応急歯科診療の実施		

■ モニタリングの総合コメント

一般の歯科診療所での診療が困難な障害者の歯科診療並びに年末年始の応急の歯科診療を行うことにより、市民の健康の増進と福祉の向上に寄与するという設置目的を果たしています。

業務の履行状況については、診療日数は前年度同様に92日と設定しましたが、障害者歯科診療のニーズ増加に対応するため、令和6年度より月1回の木曜日午前診療を開始し、年間96人分の予約枠を拡充しました。その結果、障害者歯科診療利用者数は計画1,745人に対し、実績は過去最高の1,820人となりました。年末年始の応急診療については、計画49人に対し実績は62人となりました。また、歯科医療センターに通院することが困難な障害者に対し、自主事業として訪問診療を実施することで、地域における障害者歯科診療のニーズにも応えています。

サービスの質については、歯科医師会に在籍する障害者歯科学会認定医、障害者歯科診療に係る認定を取得した歯科衛生士が、高い専門性のもとで障害者に配慮した歯科診療を行っており、利用者アンケートの結果からも利用者の満足度の高さが伺えます。さらに、四日市歯科医師会が実施する障害者歯科診療ネットワーク「歯ートネット四日市」と連携し、障害の程度が比較的軽く、患者の了解が得られた場合に、歯科医療センターにおいての治療終了後の定期検診やメンテナンスを自宅近くの歯科診療所での受診につなげていくなど、地域医療の推進にも貢献しています。

サービス提供の継続性・安定性について、人員体制においては学会等への参加を通じて培ったネットワークを生かし、歯科医療センターに勤務する歯科医師を確保するなど、安定的な人員確保のための連携体制が構築されています。加えて、将来的な常勤医師の増員を目的として、学会参加時の交渉や大学教授への個別訪問など、人員確保に向けた継続的なアプローチを重ねています。また、経済面においては事業収支及び団体の経営状態は良好であると評価でき、今後も継続的かつ安定的に事業を実施する体制が整っています。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和6年度に指定管理期間更新がされ、令和6～10年度の5年間の指定管理期間が始まりました。

ソフト面においては、令和6年度より木曜日の午前診療を開始し、診療枠の拡充がなされましたが、利用者アンケートからは、診療日をさらに増やしてほしいとの意見が寄せられています。診療日の拡充を検討するにあたり、全日制を採用している障害者歯科診療所の調査や、ニーズ把握のためのアンケート調査、常勤歯科医師の確保に向けた取り組みを引き続き実施して、継続的かつ安定的なサービス提供をするための運営方法を研究するよう求めています。

稼働率が90%後半となり、キャンセルを除くとほぼ100%の稼働状態にあります。「歯ートネット四日市」を活用して、地域の歯科診療所での受診につなげつつ、新規の利用者を歯科医療センターで受け入れる体制を整備するよう求めます。

また、ハード面においては、建物の築年数が約30年となることから、不具合箇所の適宜修繕及び経年劣化箇所の予防保全をして、利用者にとって安全性や利便性が高い施設となるよう、計画的な維持管理を求めます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）	
合目的性・公平性・効果性	
一般社団法人四日市歯科医師会は、四日市市歯科医療センターと同一の建物に所在し、平成9年4月の歯科医療センター開設時から市の委託で障害者歯科診療・応急歯科診療を行っており、平成18年4月の指定管理者制度導入後も継続し業務を実施し、診療人数を増やしてきました。開設からの実績・経験やそれによって培われたノウハウをもとに、障害者歯科学会認定医や歯科衛生士が一般の歯科診療所での治療が困難である障害者に治療を行っています。	
業務内容	
責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	
診療は、常勤歯科医師1名、当番医1名～2名、歯科衛生士8名、事務員1名の体制で行っています。（当番医は四日市歯科医師会の障害者歯科診療協力医10名の中から1名～2名、歯科衛生士は13名の中から8名が勤務） 歯科医師や歯科衛生士を対象に、障害者歯科診療に関する知識や技術の向上のために学会へ参加し、資質向上に努めています。	
機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）	
障害者歯科診療施設としての役割を踏まえ、広報及びホームページなどによる周知や、市立小中学校の校医との連携により、必要な利用者へのアウトリーチに努めています。 歯科医師や歯科衛生士などのスタッフについては、研修や学会への参加を通して、障害者の特性の理解に努めるとともに、歯科医師会の会員を当番医に組み込むことで、地域全体の障害者歯科診療のレベルアップを図っています。	
明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	
経理、人事、医療機関などの業務に係する書類は適正に整理されており、毎月10日（年度末については3月31日）には、前月分の利用者数や診療従事者氏名、医療機器の使用実績、施設の保守点検等に関する書類などの報告書も仕様書通りに提出されています。 収入・支出の状況については、市の職員が毎月の連絡調整会議時に現金出納簿等の点検を行っています。	
安全性（安全管理、緊急時等の対応）	
事件・事故や災害等の各種マニュアルを整備し、連絡網も更新されています。個人情報保護に関する研修や医師賠償責任保険への加入なども適正に行われています。 また、本施設は消防法の「特定用途防火対象物」にあたることから、年2回の消防訓練が義務づけられており、令和6年9月26日と令和7年2月27日に実施されています。	
社会性（環境、障害者等への配慮）	
貸出し用車椅子が整備されています。また、自閉スペクトラム症の患者の中には、外部の刺激に対して感覚過敏な方もいるため、治療中における不安や緊張を軽減することを目的として、令和6年4月に、診療室の個室化工事が行われました。これにより、従来2室であった個室の診療室が3室となり、障害者差別解消法に基づく合理的配慮の提供が促進されました。	
事業収支	
経済性	
収入については、診療枠の拡充による利用者の増加や国による診療報酬改定により計画を上回りました。支出については、人件費や手数料などが計画を上回った一方、消耗品や保険料などが計画を下回りました。事業収支については黒字となりました。	
団体の経営状態	
経営の健全性	
指定管理者から提出された財務諸表について精査したところ、特に大きな課題や問題はなく、健全な財政経営がなされていました。また、公益性の高い事業であり、財政基盤も含め、安定しています。	
その他	
障害者雇用に対する取組み	
従業員数が少なく、法定で障害者雇用を義務づけられている団体ではないことに加え、業務内容が診療のみであり、診療への従事が事務員を除き歯科医師や歯科衛生士といった有資格者に限定されるため、障害者雇用の実績はありません。しかしながら、障害者の就労支援の一環として、歯科医療センター利用者の中で、就労希望がある人に対して、軽作業をメインとしたアルバイト雇用の面接を随時実施しています。	

令和6年度 四日市市歯科医療センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	①障害者歯科診療 年間92日 ②応急歯科診療 年末年始4日	①障害者歯科診療 年間93日 ②応急歯科診療 年末年始4日	計画通り (急患対応で 1日追加)	障害者歯科診療については、仕様書に定める診療日（年間90日以上）を上回る年間92日の診療日を計画に定めたが、急患対応のために臨時で診療した日が1日あったため、結果として年間93日診療を行った。また、年末年始の応急歯科診療（12/30, 31, 1/1, 2）、委託・提案事業を計画通りに実施した。 一方、自主事業（訪問歯科診療）については、訪問先の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止した。	適
開館時間	①障害者歯科診療 火・木13:30～16:30 木9:30～12:00 日9:30～12:30 ②応急歯科診療 9:00～11:30	①障害者歯科診療 火・木13:30～16:30 木9:30～12:00 日9:30～12:30 ②応急歯科診療 9:00～11:30	計画通り		
委託・提案事業開催数	1回	1回	0回		
自主事業開催数	12回	11回	△ 1回		

項目		計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	利用者数	障害者歯科診療	1,745人	1,820人	75人	障害者歯科診療利用者が計画を75人上回る1,820人となり、1日あたりの予約可能枠に対する平均稼働率も増加し、令和6年度は計画を3.0ポイント上回る97.8%となった。	適
		応急歯科診療	49人	62人	13人		
	計	1,794人	1,882人	88人			
	委託・提案事業参加者数	80人	73人	△ 7人			
	自主事業参加者数	29人	32人	3人			
	合 計	1,903人	1,987人	84人			
延べ利用件数		—	—	—			
平均利用人数（人/日）		19人	20人	1人			
平均稼働率（％）		94.8％	97.8％	3.0％			

3. 事業収支

項目		計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
収入	利用料金	診療報酬	20,540,000	22,918,122	2,378,122	障害者歯科診療、応急歯科診療ともに利用者が増加したことにより、診療報酬が計画を上回った。	適
		雑収入	170,000	365,409	195,409		
	指定管理料	33,600,000	33,600,000	0			
	委託・提案事業	—	—	—			
	自主事業からの繰入金	—	—	—			
	計	54,310,000	56,883,531	2,573,531			
支出	人件費	29,987,940	32,778,086	2,790,146	〔勤務体制:常勤歯科医師1名、四日市歯科医師会の障害者歯科診療協力医1～2名(9名から当番で従事)、常勤歯科衛生士2名、非常勤歯科衛生士11名、常勤事務員1名〕 ・人件費、委託・提案事業費 学会参加にかかる旅費を委託・提案事業費から人件費に移行したことによる増減。また、診療枠の拡充に伴い、人件費が計画を上回った。 ・消耗品費 予定していた歯科用器具の購入を行わなかったため、計画を下回った。 ・手数料 税理士報酬、社会労務士報酬について、計画を上回った。 ・委託料 機器設備点検について、計画を上回った。 ・賃借料 予定していた歯科ユニットの導入を行わなかったため、計画を大きく下回った。	適	
	管理費	20,922,060	17,945,324	△ 2,976,736			
	消耗品費	2,001,060	884,010	△ 1,117,050			
	燃料費	—	—	—			
	印刷製本費	100,000	0	△ 100,000			
	光熱水費	2,400,000	2,531,017	131,017			
	修繕料	1,210,000	1,126,000	△ 84,000			
	通信運搬費	140,000	139,612	△ 388			
	広告料	162,000	194,873	32,873			
	手数料	180,000	936,870	756,870			
	保険料	650,000	317,210	△ 332,790			
	委託料	1,860,000	2,254,153	394,153			
	賃借料	6,900,000	3,891,054	△ 3,008,946			
	その他	5,319,000	5,670,525	351,525			
	委託・提案事業費	1,300,000	106,120	△ 1,193,880			
	一般管理費	2,100,000	1,938,558	△ 161,442			
計	54,310,000	52,768,088	△ 1,541,912				
収 支		0	4,115,443	4,115,443			
自主事業	収 入	456,390	573,730	117,340	訪問歯科診療の実施回数の減により、支出が収入を上回った。	適	
	支 出	456,390	597,760	141,370			
	収 支	0	△ 24,030	△ 24,030			

令和6年度 四日市市歯科医療センター 運営状況 チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		令和6年度より月1回の木曜日午前診療を開始し、年間96人分の予約枠を拡充したこともふまえ、年間の利用者数（障害者診療、応急診療（自主事業分含む）について、計画では1,823人と設定していましたが、実績は1,914人となり、計画を上回りました。 平均稼働率については、歯科衛生士による口腔ケアや診察に慣れるためのトレーニングを行う枠を設定するなど、施設の有効利用に取り組んだ結果、障害者歯科診療の1日の予約可能枠に対して97.8%となり、計画的かつ効率的な運営ができたと評価します。 また、自主事業である訪問歯科診療については、32人に治療を実施でき、通院が困難な患者に対しても歯科診療の機会を提供することにより、地域医療の向上に貢献しています。	適
事業 収支	収入	診療報酬について、計画では20,540千円と設定していましたが、障害者歯科診療、応急歯科診療の利用者が増加したことや、令和6年度に国による診療報酬改定がなされたことにより一人あたりの診療報酬単価が上がったことから、計画を2,378千円上回りました。 稼働率向上の取り組みが収入の増加につながっている点を高く評価します。	適
	支出	支出総額について、計画では54,310千円と設定していましたが、実績は52,770千円となりました。 光熱水費をはじめとする物価高騰の中、消耗品費、修繕料、委託料を前年度より低い支出額に抑え、経費節減の努力が伺えます。 その結果、人件費の増加分をカバーしつつ、計画より支出を1,540千円節減することができ、支出全般を見渡した運営ができたと評価します。 また、賃借料については、予定していた歯科ユニットの導入を行わなかったことで計画を大きく下回りましたが、診療体制への影響はありませんでした。 なお、歯科ユニットについては、令和7年度に導入する予定となりました。 次年度以降も実績の推移と支出内容を精査して、より良好な財務状況を維持できるように求めます。	適

令和6年度 四日市市歯科医療センター 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類確認	体制が明確になっている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類確認	適切に提出された	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認	適切に提出された	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	R6. 3. 29事業計画書及び月次報告	前年度は条件付き適としたが、事業計画書の内容が具体的なものとなった	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	R6. 3. 29収支予算書 R7. 4. 30決算書	適切に提出された	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認 (毎月、随時)	毎月の連絡調整会議の他、必要時には漏れなく、連絡を取り合っている	適
	各種管理記録等の整備 保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	現地確認	診療室内に保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	現地確認	診療室内に保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	現地確認	診療室内に保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書類確認	医師賠償責任保険、業務賠償責任保険へ加入していることを確認した	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	現地確認	事務室と診療室内に整備され、職員にも周知されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	—	該当事案なし	—
		事故等の報告書が提出されたか	—	該当事案なし	—
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	診療室内にそれぞれ保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	機器の近くまたは診療受付内に保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	—	—	—
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	現地確認	毎週業者が清掃に入る。窓ふき、床のワックスがけも年間2回行っている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	現地確認	仕様書通りに行われている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	現地確認	緊急時の対応マニュアルに含まれている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	現地確認	事務室内で適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	現地確認	事務室内に保管され、職員にも周知されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	—	—	—
	花壇管理	四季の植栽は適切か	—	—	—
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	書類確認	適宜情報を更新したものが、医療機関・福祉施設等に配布されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時画面確認	周辺の交通規制情報や研修会についての情報発信がされている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	現地確認	適正に行われている	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	現地確認	適正に行われている	適
		トラブルに対応したか	現地確認	該当事案なし	—

総合コメント

各種届出については、必要に応じて速やかに提出されています。

施設や機器の保守・点検については、仕様書に基づき適切に実施され、結果は毎月市に報告がなされています。

マニュアルなども整備され、各種書類についても、工夫され、適正に管理されています。

令和6年度 四日市市歯科医療センター 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	障害者歯科研修会の実施（家族・医療関係者参加型）	・年間1回 ・開催予定日 令和6年12月～令和7年2月 ・目的 患者家族、医療従事者及び施設関係者を対象に、障害者の口腔管理、予防、指導、治療方法について研修を行う。 ・募集人数80人	・年間1回 ・開催日 令和7年2月2日 ・実施内容 演題「自閉スペクトラム症のお子さんのための歯科医療～家族と歯科医療従事者のお話～」 講師 吉田学園医療歯科専門学校教員松岡円氏 ・参加者数 73人 (会場31人、オンライン42人)	アンケートからも研修会の満足度は高いことが伺える。一方で、アンケートの回収率が約4割のため、アンケートの回答率を伸ばすための工夫をして、研修会のテーマのニーズを把握することができれば、より一層質の高い研修会になると期待できる。	適
自主事業	2	訪問歯科診療の実施	・年間12回（毎月1回） ・目的 通院が困難な障害者に対し、訪問による歯科診療を行う。 ・計画人数29人	・年間11回 ※3月は訪問先の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 ・施設等を訪問し、歯科診療を行った。 ・患者数32人	歯科医療センターに通院することが困難な障害者に対して、受診機会を確保し、適切に治療を行っている。	適

総合コメント

委託・提案事業について、医療関係者だけでなく障害者からその家族まで幅広く参加できるよう、研修会の内容はもとより対面とZoomのハイブリッド方式にするといった工夫がされています。

また、自主事業として訪問歯科診療を実施することで、通院が困難な利用者に対しても、歯科診療の機会を提供することができています。

これらの事業は地域医療の推進にも寄与するため、収支のバランスを意識しながら今後も継続して取り組むよう求めます。

令和6年度 四日市市歯科医療センター 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認 (毎月・随時)	月例の連絡調整会議での報告の他、随時連絡を取り合っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	現地確認 (随時)	診療室内のファイルに保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	月次報告確認 現地確認	点検は行われており、報告書も提出されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	現地確認 (随時)	必要時には適切な報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現地確認 (随時)	必要時には適切な報告がなされている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	適切に行われている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	現地確認 (随時) 月次報告確認	仕様書通りに行われており、報告書も提出されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	現地確認 (随時) 月次報告確認	必要時には適切な報告が口頭にて行われ、月次報告にて書面確認を行っている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	必要時には適切な報告が口頭にて行われ、月次報告にて書面確認を行っている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	仕様書通りに行われており、報告もされている(市担当者も現地確認を行っている)	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	現地確認 (随時)	医療機器については安全管理マニュアル、点検表にそって適正に管理されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	現地確認 (随時)	必要時には適切な報告がなされている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現地確認 (随時)	必要時には適切な報告がなされている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認 (随時)	適切に行われている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	現地確認 (随時)	施設内にて日報等をもとに確認したところ該当なしであった	—
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	現地確認 (随時)	施設内にて日報等をもとに確認したところ該当なしであった	—
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	現地確認 (随時)	施設内にて日報等をもとに確認したところ該当なしであった	—
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認 (随時)	施設内にて日報等をもとに確認したところ該当なしであった	—

総合コメント

医療機器については、毎回診療前に歯科衛生士が機器の細部にわたって点検をしています。また、診療に使用した器具については洗浄前、洗浄後、消毒後のどの段階であるか、視覚的に判別できるようにゾーニングがされ、衛生面にも細心の注意を払っています。

各点検記録は書面にて保管されており、診療が安全に行われるよう徹底した管理がなされています。

令和6年度 四日市市歯科医療センター サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	アンケート結果確認 (5月、11月実施)	アンケートによると、「満足」「やや満足」と回答した利用者は、5月は89.9%、11月は91.3%であった	適
		許可証は速やかに発行されたか	—	—	—
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	見やすく工夫され、対象者に配布されている	適
		ホームページは見易いか	随時画面確認	場所、対象者、診療日時がわかりやすく掲載されている	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果確認 (5月、11月実施)	「満足」「やや満足」と回答した利用者は100%であった	適
		使用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果確認 (5月、11月実施)	アンケートの自由記述欄においても、高い評価が得られている	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	診療時に事故等が起こらないよう工夫して着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果確認 (研修会後実施)	アンケートから満足度は高い	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認 (随時)	至急対処が必要な事項はなかった	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認 (随時)	適正に保守管理されている	適
	清掃業務	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認 (随時)	常に補給されている	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	現地確認 (随時)	整理整頓がなされ、清潔に管理されている	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	現地確認 (随時)	利用者の妨げにならないよう整理整頓されている	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認 (随時)	施設で特に問題となるような点はない	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認 (随時)	施設で特に問題となるような点はない	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	—	—	—
		草刈りや除草はされているか	—	—	—
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現地確認 (随時)	施設内は整理整頓がされている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認 (随時)	施設内に保管場所を設定し、適切な対応がなされている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認 (随時)	施設で特に問題となるような点はない	適

総合コメント

アンケート結果によると、職員の接遇に対して「満足」「やや満足」と回答した利用者は100%であり、非常に高い評価を得ています。また、令和6年度から毎月1回木曜午前診療を行っており、年間96人分の予約枠を拡充して、増加するニーズにも対応していることは高く評価できます。

施設、設備の維持管理については、保守点検の結果、特に問題はありませんでした。